



2017年2月15日

報道関係者各位

慶應義塾大学

**ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター 発足記念シンポジウム
「長寿社会とファイナンシャル・ジェロントロジー（金融老年学）研究の展望」開催（3/14）**

超高齢化社会が本格化するなか、長寿・加齢が社会経済にもたらす影響について、経済学・医学ほか研究分野横断的に研究し、その解決策を提言する「慶應義塾大学経済研究所ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター」が昨年6月、発足しました。このたび、その発足記念および研究報告のためのシンポジウムを開催します。加齢や認知能力の低下が個人の資産管理や運用におよぼす課題を中心に、研究報告および議論し、他国に先んじて厳しい超高齢化社会に直面している日本の取り組みを世界に発信します。

つきましては、本シンポジウムの告知と取材のほど、よろしくお願いたします。

■開催概要

日時：2017年3月14日（火）13:00～17:00（12:30 開場）

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 北館1階 北館ホール <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

■プログラム

13:00～13:10 開会挨拶 清家 篤 塾長
 13:10～13:35 「研究センターの紹介と研究動向」 駒村 康平 経済学部教授・センター長
 13:35～14:15 「長寿社会に適合した社会経済システムをめざして」 越智 隆雄 氏 内閣府副大臣
 14:15～15:15 「認知症研究の現在と今後の動向」 三村 将 医学部教授
 15:15～15:30 休憩
 15:30～16:50 パネルディスカッション「ファイナンシャル・ジェロントロジー研究への期待」
 モデレータ 駒村 康平 経済学部教授・センター長
 パネリスト 伊藤 宏一 氏 千葉商科大学人間社会学部教授
 小林 慶一郎 経済学部教授
 野村 亜紀子 氏 野村資本市場研究所研究部部長
 三村 将 医学部教授
 16:50～17:00 閉会挨拶 細田 衛士 経済学部教授・経済研究所所長

■対象：学内外研究者および一般の方、招待者、本学大学院生

■使用言語 日本語

■申込方法：無料（要事前申込）下記の参加登録フォームよりお申し込みください。

<https://goo.gl/forms/o6wk1qIxVmdWGQZk1>

■シンポジウム URL：<https://rcfg.keio.ac.jp/activities/events/350/>

■お問い合わせ先：ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター

TEL 03-5418-6433 rcfg-office@adst.keio.ac.jp

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、教育部等に送信しております。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾広報室 担当：村上

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640 Email：m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>